

令和元年7月24日
大阪管区気象台

近畿地方は梅雨明けしたとみられます。

近畿地方は、湿った空気の影響で雲の広がっている所がありますが、向こう一週間は、太平洋高気圧に覆われて晴れる日が多い見込みです。

このため、近畿地方は7月24日ごろに梅雨明けしたとみられます。

(参考事項)

1 近畿地方の梅雨入り、梅雨明けの時期

	梅雨入り	梅雨明け
平年	: 6月 7日ごろ	7月 21日ごろ
昨年	: 6月 5日ごろ	7月 9日ごろ

2 梅雨入りを発表した6月26日から7月23日までの降水量の合計

気象官署	降水量(ミリ)	平年値(ミリ)
大阪	245.5	180.6
アメダス地点	降水量(ミリ)	平年値(ミリ)
能勢	274.5	208.3
茨木	243.0	／／
枚方	214.5	198.9
豊中	263.5	182.6
生駒山	333.5	208.1
堺	255.5	150.7
八尾	231.5	166.1
関空島	319.5	149.4
河内長野	295.5	162.9
熊取	280.0	155.3

(降水量の合計は速報値、平年値は1981～2010年の平均値です。)

) : 欠測を含みます。

／／ : 期間の不足等の理由により、統計値がありません。

(注意事項)

・梅雨は季節現象であり、その入り明けは、平均的に5日間程度の「移り変わり」の期間があります。

・梅雨の時期に関する気象情報は、現在までの天候経過と1週間先までの見通しをもとに発表するものです。後日、春から夏にかけての実際の天候経過を考慮した検討を行い、その結果、本お知らせで発表した期日が変更となる場合があります。

問合せ先 : 大阪管区気象台 気象防災部予報課 担当 岩本・矢野
電話 06-6949-6303 (内線 5416、5418) FAX 06-6941-1846